

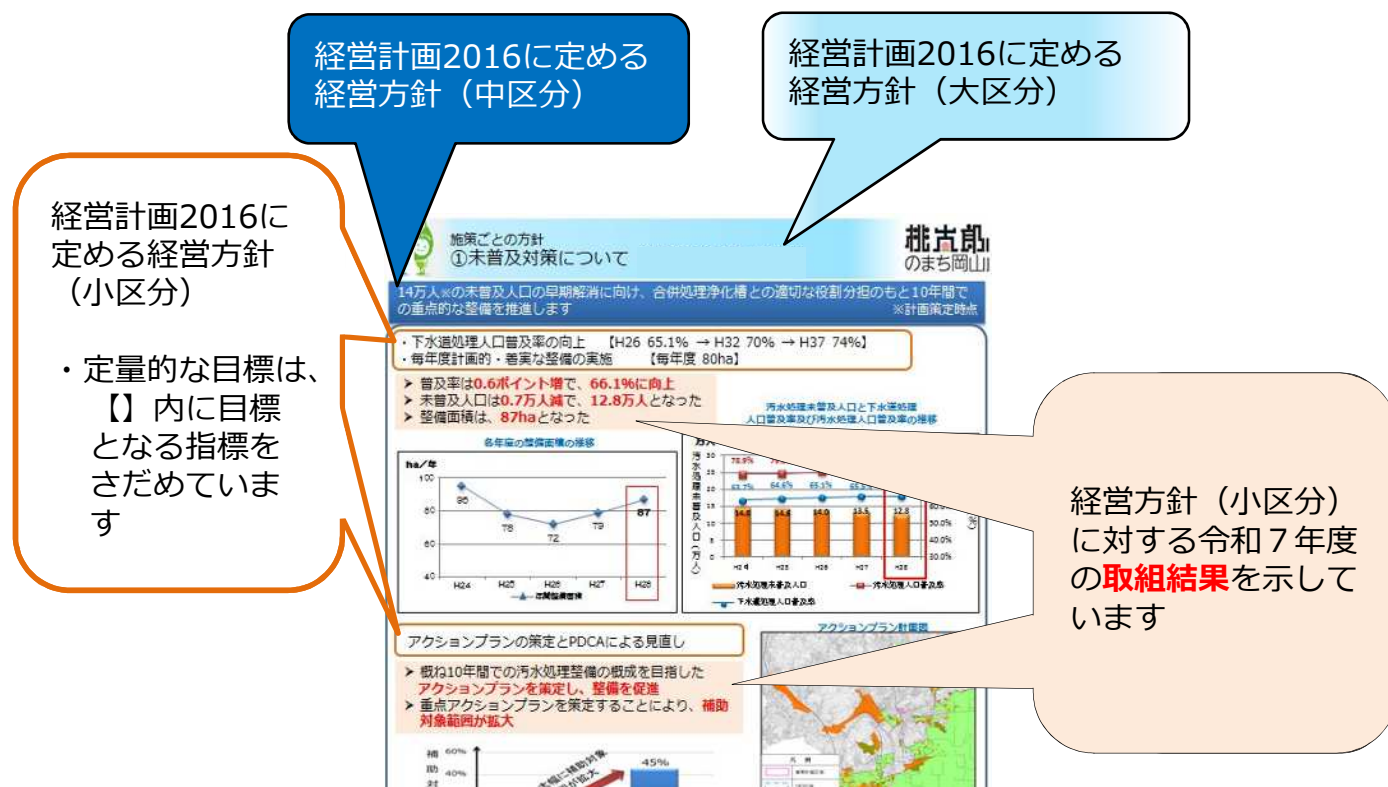
1 趣旨

- 平成28年3月に、平成28年度から今後10年間の下水道事業経営の方針となる『岡山市下水道事業経営計画2016』を策定しました
- 令和2年度には、PDCAサイクルに基づき目標達成状況の中間評価を行い、その結果及び社会状況の変化等を踏まえ計画を一部改訂しました
- 経営計画に定めた経営方針に沿って、令和7年度の取組をまとめました
- 今後とも下水道事業の「見える化」を図るとともに、PDCAによる事業の改善に努めます

2 構成

- 取組の概要 P. 2～P. 3
- 施策ごとの取組等 P. 4～P.27
- 経営計画2016の指標一覧 P.28～P.29

【施策ごとの取組等の見方】





取組の概要

桃太郎
のまち岡山

施策ごとの方針

① 未普及対策

- 下水道処理人口普及率は **0.9ポイント増**で **70.2%に向上**、未普及人口は **0.7万人減**で **8.6万人まで減少**
- 整備面積は、**54ha**
- 新規地区への幹線整備として、**笹ヶ瀬右岸幹線、牟佐幹線を延伸**
- クイックプロジェクト等の積極的な導入によるコスト縮減率は、**3.4%**

② 浸水対策

- 浦安11号雨水幹線(φ3,750)の第4取水ゲート設備が**完成**
供用開始に向けて、引き続き排水ポンプ設備の整備を**継続実施**
- 浦安11号幹線2工区(約2.4km)の**立杭築造工事**に**着手**
- 万成ポンプ場増設に向けた基本設計が**完了**
- 河川・農業用水路の既存ストックを活用した流量調整などの浸水対策の推進
- リースポンプ**延べ2台配置**など、柔軟な浸水対策を実施
- **浸水対策推進協議会**を令和7年6月、令和8年1月の**2回開催**し進行管理を**継続実施**
- 市民設置の雨水貯留タンクに**補助28件**
- **市民設置の止水板に補助5件**
- 内水ハザードマップの地図面を小学校区別にまとめた地域防災マップ(内水)を作成し、令和3年4月より**岡山市HPで公表**
- 内水ハザードマップを**6,635枚**配布し、出前講座を**2回**実施
- 平成30年4月から一定規模以上の開発行為等に対して、雨水排水計画の協議を義務化し、**協議件数44件 計画貯留量計7,883m³**
- 流出抑制施設設置に対して、**16件に補助し、4,109m³の貯留効果**
- 市民への土のう配布を継続実施 **計34,290袋**
- 日本下水道事業団など4者と**災害時支援協力協定を継続**

③ 耐震・耐津波対策

- 岡東浄化センター(水処理施設)等の耐震診断(耐津波診断)、平田ポンプ場の基本設計(耐震・耐津波・改築)を実施
- 耐震対策が必要な施設の対策は、9施設中累計**5施設**が完了
- 耐津波対策が必要な施設の対策は、10施設中累計**4施設**が完了
- 重要な汚水幹線の耐震調査は、**4.6km実施**により累計**67.4km**
- 重要な幹線等における**耐震詳細設計を0.79km、耐震工事を0.35km実施**
- マンホール浮上防止対策工事**16箇所実施**
- 災害用マンホールトイレ設置工事**4箇所実施**
- 下水道BCP運用委員会(**委員会2回、WG2回**)による成果評価、PDCAによる見直しを実施

④ 環境対策

- 下水污泥の有効利用(再資源化) **100%**
- 再資源化の分散化の検討・実施は、溶融スラグ化を**平成27年度比で966t増加**
コンポスト化を平成27年度比で1,575t増加し、全体の48%に
- 省エネ型マンホールポンプへの更新により、年間約**2,947kWhの電力量削減**
- きれいで豊かな海を目指した**能動的(季節別)管理運転を継続実施**
- 公共下水処理場の電力購入量は、岡東浄化センター太陽光発電の導入、流通団地浄化センター、芳賀佐山浄化センターの統廃合などにより、**平成27年度比で約134万kWh/年(約13%)の削減**
- 岡東浄化センターの電力使用量原単位
前年度比では4.5%増加(太陽光設備を含めると4.2%増加)



取組の概要

桃太郎
のまち岡山

経営資源（ひと・もの・かね）に関する方針

① 施設管理（もの）

- 下水道等の老朽管に起因する道路陥没件数は、**45件**
- 旭西排水区における管渠の老朽化点検の調査は、**25.2km実施、累計181km**
- 旭西排水区における管渠の改築(口径800mm未満)は、**1.4km実施、累計33.6km**
- 「下水道管路の全国特別重点調査」を**約38km実施**、そのうち対策が必要な延長は約1.6km
- 処理場・ポンプ場の健全度2以下の機械、電気設備の改築更新は、**累計856点実施**
- 供用開始から15年以上経過する施設の健全度の診断は、**累計33施設が完了**
- 旭西排水センター、岡東浄化センター、天瀬・巖井・笹ヶ瀬・錦・岡東・岡南ポンプ場、瀬戸浄化センター、上芳賀・芳賀佐山第2ポンプ場、金岡ポンプ場（雨水・汚水）、平井排水センターの**累計14施設に着手**
- 下水道処理場の統廃合に向けて、**中原処理区の基本設計を完了し、詳細設計に着手**。
- 農業集落排水施設について、公共下水道へ統合可能な2処理区で**接続工事を実施し、新たに国ヶ原処理区の統廃合が完了**。また、7処理区で**統廃合に向けた基本設計等に着手**
- 農業集落排水施設同士の統廃合は、**接続工事が完了**

② 経営（かね）

- 令和7年度の下水道使用料収入(税抜)は、**95.2億円**
- 接続率は、**93.4%**
- 国の交付金等の活用による財源確保では、国庫補助金等の交付決定額は、**23.6億円**
- 中長期的視点からの平準化債の活用は、**58億円活用**
- 企業債残高は、**1,920億円に削減**
- 経費回収率は、**97.5%**
- 不明水対策が必要な地区について、**原因究明調査を実施**
- 下水道の日(9月10日)を**懸垂幕やポスター展示、パネル展によりPR**
- 処理場の見学の受入 **8件**
- マンホールカードの継続配布
- 広報戦略推進班による活動
 - ・2種類の**ポスターの作成**、合計**約200枚のポスターを掲示**
 - ・**下水道のチカラ展**で子ども向けの縁日ブース設営（下水道管玉入れ、景品所）着ぐるみモグリンのクイズ大会出演
 - ・**打ち水イベント**を令和7年6月のこどもホコテンにて実施
 - ・**げすもすDAY**を令和7年10月に岡東浄化センターにて実施
 - ・**Instagramの投稿**、下水道河川局の日常業務など情報発信
 - ・下水道河川局公式YouTubeチャンネルで**下水の道案内解説動画を投稿**
 - ・**下水道PR用もちやりホイールカバーの運用**
 - ・桃太郎マンホールのデザインを用いた**LINEスタンプ**の配信
- 下水道の魅力発信・信頼獲得・サービス向上推進班の活動
 - ・大学生の**キャリア教育（旧インターンシップ）**受け入れ
 - ・**夏休み下水道教室**の実施
 - ・下水道**マンホールスタンプラリー**の実施

③ 管理体制（ひと）

- 指導者を選定し、OJT年間指導計画書を基に指導対象者に対し**年間指導を実施**
- 年度当初の**初任者研修を2回実施、現場研修3回実施**
- 職場外研修として日本下水道事業団研修等への参加、**年間44研修、延べ62人受講**
- 職員の知識の向上を図るための**勉強会を13回実施**



施策ごとの方針 ①未普及対策

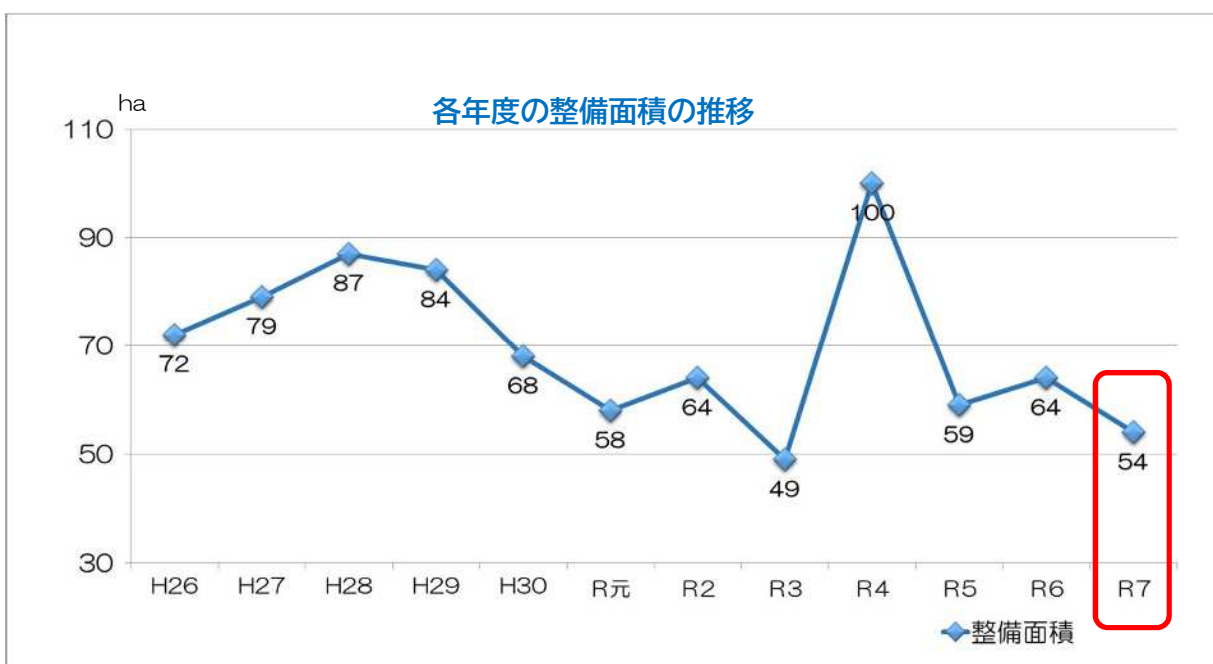
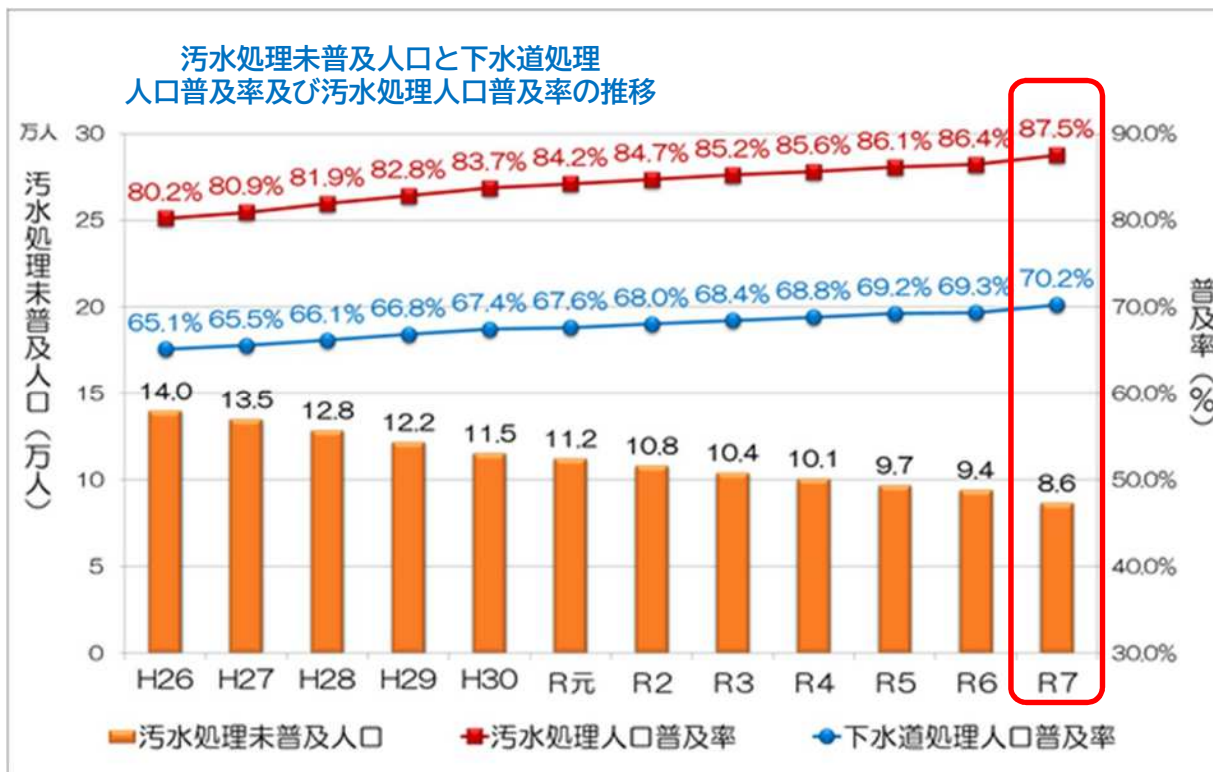
桃太郎
のまち岡山

14万人※の未普及人口の早期解消に向け、合併処理浄化槽との適切な役割分担のもと10年間で重点的な整備を推進します

※計画策定時点

- ・下水道処理人口普及率の向上 【H26 65.1% → R2 70% → R7 74%】
- ・毎年度計画的・着実な整備の実施 【毎年度 80ha】

- 普及率は**0.9ポイント増**で、**70.2%に向上**
- 未普及人口は**0.7万人減**で、**8.6万人**
- 整備面積は、**54ha**





施策ごとの方針 ①未普及対策

桃太郎
のまち岡山

下水道区域情報管理システムの運用による効果的な整備の実現

- 未普及エリアのマクロ的確認以外に、さらに効率的な運用を目的とし、測量情報（基準点・水準点）など効果的な整備に必要な情報のデータベースの追加を実施

測量情報データベースの追加例

3級基準点の記				水準点の記			
点番号	1155-1	1/20万図名	岡山	点番号	1480	1/20万図名	岡山
図中の座標		1/5万図名	岡山北側	点番号		1/5万図名	岡山北側
所在地		建設番号	1155-1	所在地			
所有者	管理市：岡山市	地目	公有地	所有者	管理市：岡山市	地目	公有地
測量の経緯		建設法	地上	測量の経緯		建設法	地上
測量年月日	平成13年9月18日	測量者		測量年月日	平成13年9月18日	測量者	
測量年月日	平成13年10月5日	測量者		測量年月日	平成13年10月5日	測量者	
測量年月日	平成13年10月5日	測量者		測量年月日	平成13年10月5日	測量者	
測量年月日	平成13年10月5日	測量者		測量年月日	平成13年10月5日	測量者	
自動車通過地点	岡山県道より北西へ約150m行った右側の交差点。			自動車通過地点	岡山県道より北西へ約150m行った右側の交差点。		
歩道状況	歩道（自動車専用道）			歩道状況	歩道（自動車専用道）		
基準点設置の状況	電線、道路、月夜駐車場			基準点設置の状況	電線、道路、月夜駐車場		
その他				その他			
備考	平成13年10月5日 測量 測量高さ5.727m 測量誤差5.0mm			備考	平成13年10月5日 測量 測量高さ5.727m 測量誤差5.0mm		
地図	岡山北側			地図	岡山北側		

下水道区域情報管理システムの運用図面

：測量情報データベース
(R7追加)

整備に必要な測量基礎情報
(基準点・水準点)の
データベース化

クイックプロジェクト等低コスト技術やPPP/PFI手法の検討による効率的な整備を推進します

クイックプロジェクト等の積極的な導入によるコスト縮減【毎年度管渠建設事業費の2%縮減】

- 管渠建設事業のコスト縮減率は、**3.4%**

※低コスト手法：曲管の使用による人孔の削減、小型人孔、取付ます（φ200mm）の積極的な採用など

クイックプロジェクト (曲管の採用による人孔の削減)

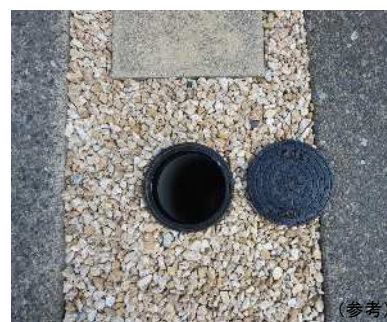


小型人孔の積極的な採用



(参考)

取付ます（φ200mm）の採用



(参考)

- 若手・転入職員を対象にした講習会により技術力の向上・継承を図る



管きょ設計について(1)



管きょ設計について(2)



管きょ設計の留意点



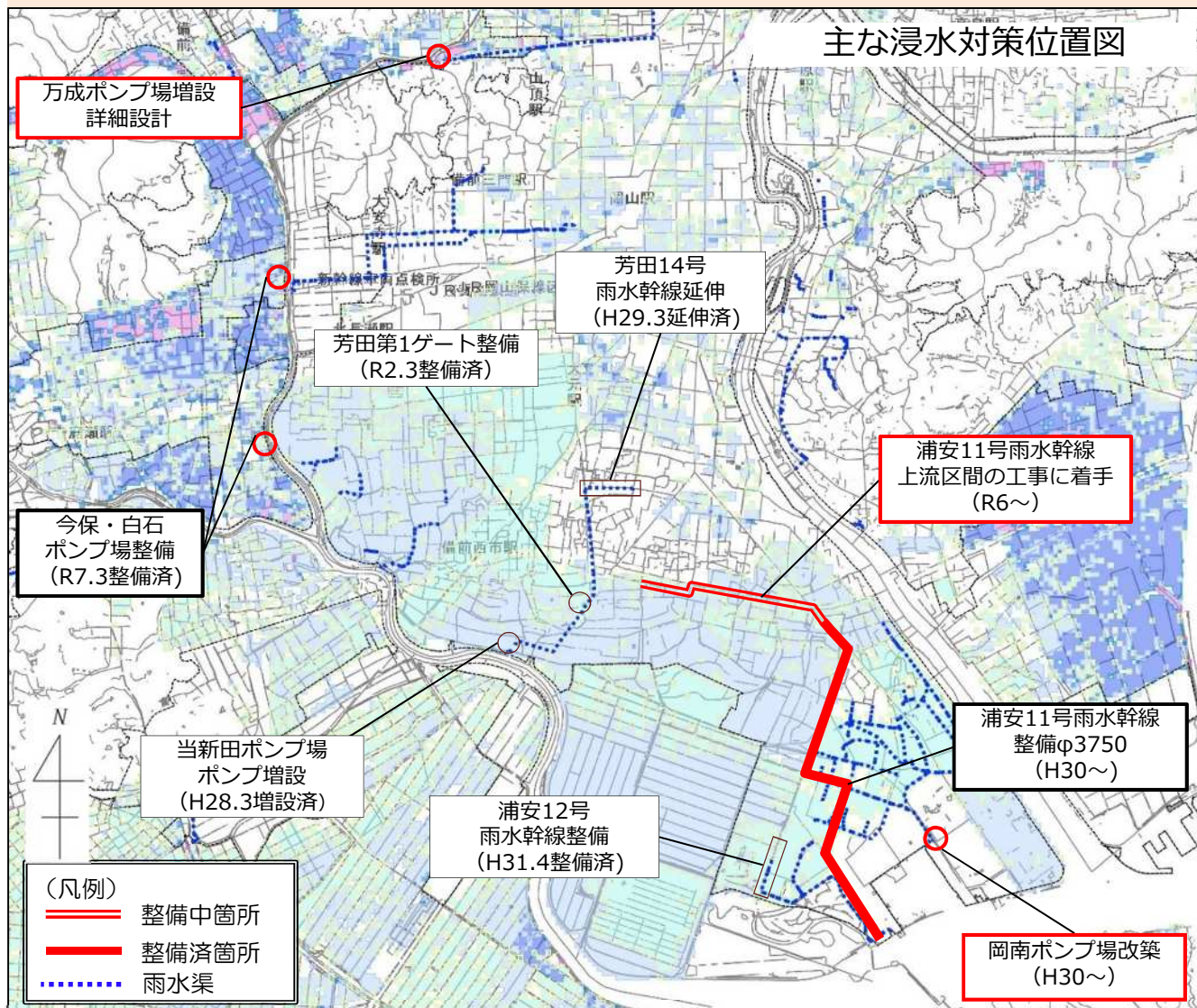
施策ごとの方針 ②浸水対策

桃太郎
のまち岡山

大規模浸水被害があった排水区を中心に整備を推進します

浦安、芳田排水区等の管渠・ポンプ場の施設整備（10年間の目標整備面積約390ha）
【R2 53% → R7 100%】

- 浦安11号雨水幹線(φ3,750)の**第4取水ゲート設備が完成**
供用開始に向けて、引き続き排水ポンプ設備の整備を**継続実施**
- 浦安11号幹線2工区(約2.4km)の工事に**立坑築造**
- 万成ポンプ場増設に向けた基本設計が**完了**



今保ポンプ場
完成記念式典(R7.5.20)



白石ポンプ場
完成記念式典(R7.5.20)





施策ごとの方針 ②浸水対策

桃太郎
のまち岡山

大規模浸水被害があった排水区を中心に整備を推進します

河川・農業用水路等の既存ストックを活用した流量調整などの浸水対策の推進

- 予想される大雨の際には、旭川合同堰等からの取水制限を実施し、事前に用水等の**水位調整を実施**
- 雨水排水対策マトリックス班において浸水対策特別事業を**38箇所**で実施
- 既設排水機場の**長寿命化対策**として、熊谷川排水機場の工事が完了
- 新設排水機場の整備として、山崎排水機場の工事を継続

浸水対策特別事業実績

・水路浚渫事業	5箇所
・河川浚渫事業	12箇所
・用排水路整備事業	2箇所
・樋門改良工事	11箇所
・排水機場整備(新設・継続)	1箇所
・排水機場整備(改築)	1箇所
・緊急時内水排除ポンプ配備	6箇所



山崎排水機場(新設)



熊谷川排水機場(改築)

排水機場整備（新設・改築）

可搬式ポンプなどの柔軟な配置による浸水対策の実施

- 浸水対策特別事業（雨水排水対策マトリックス班）で、浸水被害の恐れがある場合に、内水排除用の各種ポンプを事前に配備
 - 可搬式ポンプ：過去に浸水被害を受けた町内会を中心に貸与するもの
 - リースポンプ：過去に浸水被害が発生した箇所へ、リース会社が保有する工事用ポンプを設置し、浸水被害の軽減を図るもの
 - ポンプユニット：リースポンプで対応できない道路冠水等へ対応するものであり、各区役所へ配備している

- **可搬式ポンプの取扱説明用動画**を
岡山市下水道河川局公式**YouTubeチャンネルにて公開中**

リンク：<https://www.youtube.com/watch?v=RDuDqTLi9eg>



可搬式ポンプ取扱説明用動画（YouTube）

各種ポンプの実績

・可搬式ポンプ貸与実績延べ1台	
みどりヶ丘町内会へ貸与	1台
・リースポンプ稼働実績延べ2台	
○9/4～5 台風15号	延べ 2台
・ポンプユニット稼働実績延べ5台	
○6/3 前線	延べ 1台
○9/4～5 台風15号	延べ 4台



可搬式ポンプの試運転状況
（みどりヶ丘町内会）



ポンプユニットの設置状況
（中区古京町地内）

遠隔監視・制御の効率化

- 雨水取水ゲートの操作を「下水道災害対策室」から一元化するため、瀬戸地区ほかの**9ゲート（計39ゲート）の遠隔操作化工事を完了**



施策ごとの方針 ②浸水対策

桃太郎
のまち岡山

自助・共助を促進するソフト対策の充実を図ります

内水ハザードマップの作成・公表

- 平成30年7月豪雨を反映した「内水ハザードマップ」を作成し、令和2年6月より配布開始
- 内水ハザードマップの地図面を**小学校区別**にまとめた地域防災マップ（内水）を作成し、令和3年4月より**岡山市HPで公表**
- 内水ハザードマップ**6,635枚**を配布し、公民館などで出前講座を**2回**実施



内水ハザードマップ
岡山市HP



出前講座風景(R7.5.23)



浸水（内水）ハザードマップ

開発行為等に伴う貯留・浸透等の推進

- 平成30年4月工事着手事業より、3,000m²以上の開発行為や建築行為等に対し、雨水排水計画の協議を義務化
- 平成30年4月より雨水流出抑制施設の設置を市全域で促進するため、補助制度を拡充

雨水排水計画の協議実績

協議件数 44件 **計画貯留量計 7,883m³**

雨水流出抑制施設の助成実績

補助件数 16件 **計画貯留量計 4,109m³**



下水道の各種補助制度
岡山市HP



約280m³の雨水貯留

協議対象イメージ（市役所新庁舎）

市民への土のう配布

- 市民向け土のう配布事業にて **34,290袋を配布**
- 防災備蓄土等給付事業にて **62町内会に対して 5,910袋を配布し、加えて、適宜、備蓄土の給付も実施**



市民向け土のう配布
岡山市HP

市民への土のう配布は、ゲリラ豪雨等にも対応するために令和元年度より定期開催とし、5/27、6/29、7/24、8/23、9/18の**5回実施**



5月配布状況(南区)



6月配布状況(北区)

民間企業などとの災害時支援協力協定締結の推進

- 下水道BCPで、日本下水道事業団など4者と**協定締結済み**（令和6年～令和9年の期間）



施策ごとの方針 ②浸水対策

桃太郎
のまち岡山

自助・共助を促進するソフト対策の充実を図ります

浸水想定区域を踏まえた総合的な浸水対策の検討

- 「岡山市浸水対策基本計画2019」及び「岡山市浸水対策行動計画2023」に基づき、浸水対策を総合的かつ計画的に推進
- 条例の第20条（岡山市浸水対策推進協議会の設置）に基づき、岡山市浸水対策推進協議会にはかることで総合的な浸水対策を着実に実施するための**進行管理を継続実施**
- 河川・下水道の整備といったハード対策だけでなく、ソフト対策（流域対策の一部、減災対策、避難対策）を含めた**総合的な浸水対策を、農林、道路、公園、防災等の関係部局が連携して実施**
岡山市浸水対策推進協議会…令和7年6月、令和8年1月の**2回開催**



岡山市浸水対策推進協議会開催状況

住宅への貯留タンク設置・止水板等設置に対する補助制度の実施

- 雨水流出抑制を市民との協働で推進するため、**市民設置の戸別雨水貯留タンクへの補助制度を継続実施**
- 市民による自助を促進するため、**市民設置の止水板への補助制度を継続実施**

➤ 雨水貯留タンクの補助実績 **28件**



雨水貯留タンク



止水板

➤ 止水板の補助実績 **5件**



下水道の各種補助制度
岡山市HP

<https://www.city.okayama.jp/kurashi/0000002949.html>

<https://www.city.okayama.jp/kurashi/0000023699.html>



施策ごとの方針

③耐震・耐津波対策

桃太郎
のまち岡山

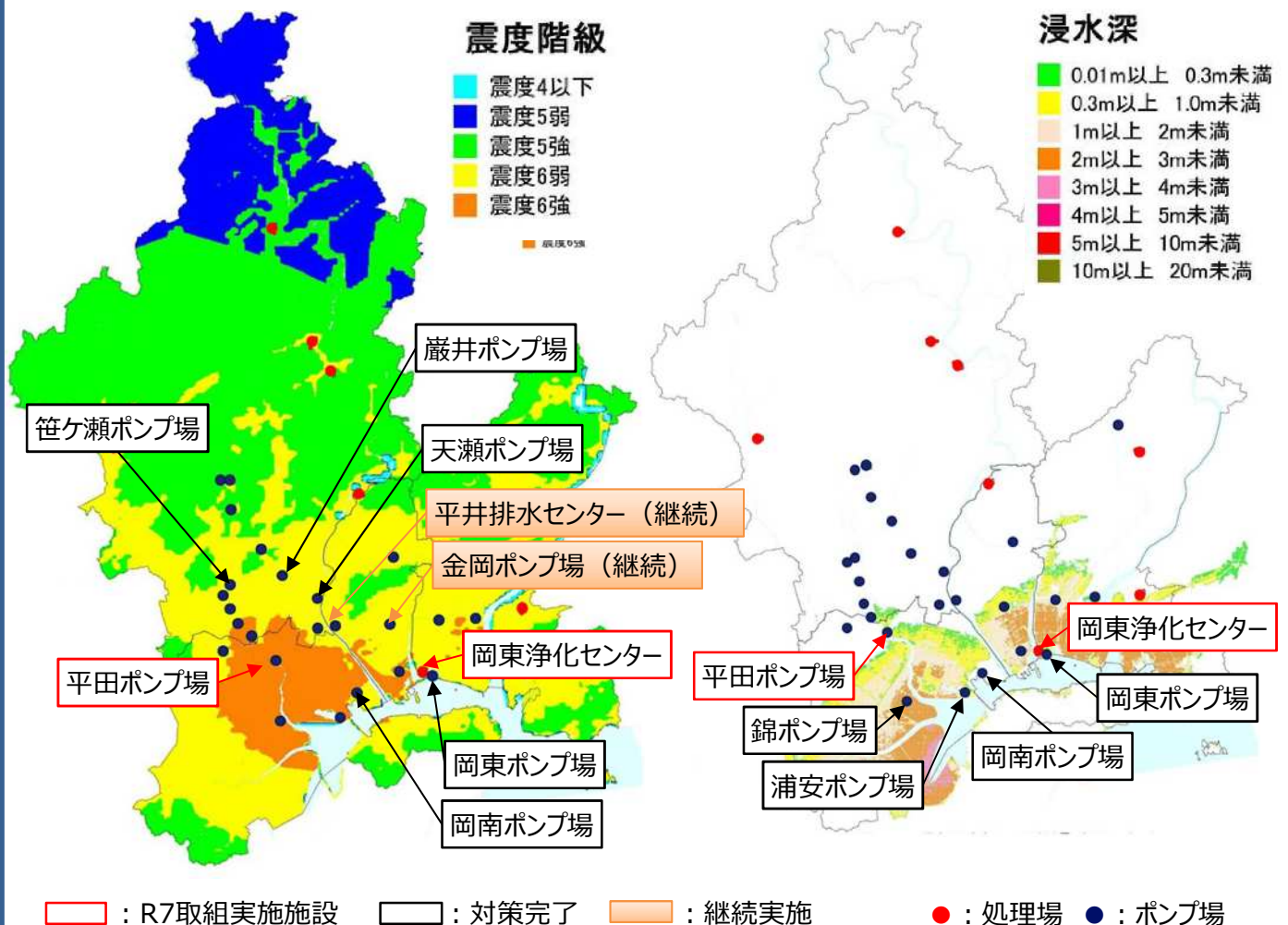
- ・耐震対策については、特に旧耐震基準（昭和56年以前）の施設等について改築に合わせた対策を実施します
- ・耐津波対策については、対象施設における電源機能確保等の対策を実施します

- ・耐震対策が必要な施設（9施設）の対策を実施
【R2（中間目標）3施設 → R7（目標）7施設】
- ・津波対策が必要な施設（10施設）について、電源機能確保等の対策を実施
【H26（実績）1施設 → R2（中間目標）2施設 → R7（目標）5施設】

- 耐震対策の実施 累計**5**施設完了 津波対策の実施 累計**4**施設完了
- 岡東浄化センター（水処理施設）等の耐震診断（耐津波診断）を実施
- 平田ポンプ場の基本設計（耐震・耐津波・改築）を実施
- 金岡ポンプ場耐震対策工事を継続実施
- 平井排水センター耐震対策工事を継続実施

●耐震対策

●耐津波対策



※震度分布・津波浸水深はH25年策定岡山市地震・津波当被害想定結果－南海トラフ巨大地震（モーメントマグニチュード9.0）編－より



施策ごとの方針 ③耐震・耐津波対策

桃太郎
のまち岡山

施設や管渠の耐震化・耐津波化を図ります
また災害時にライフラインを確保するための整備を実施します

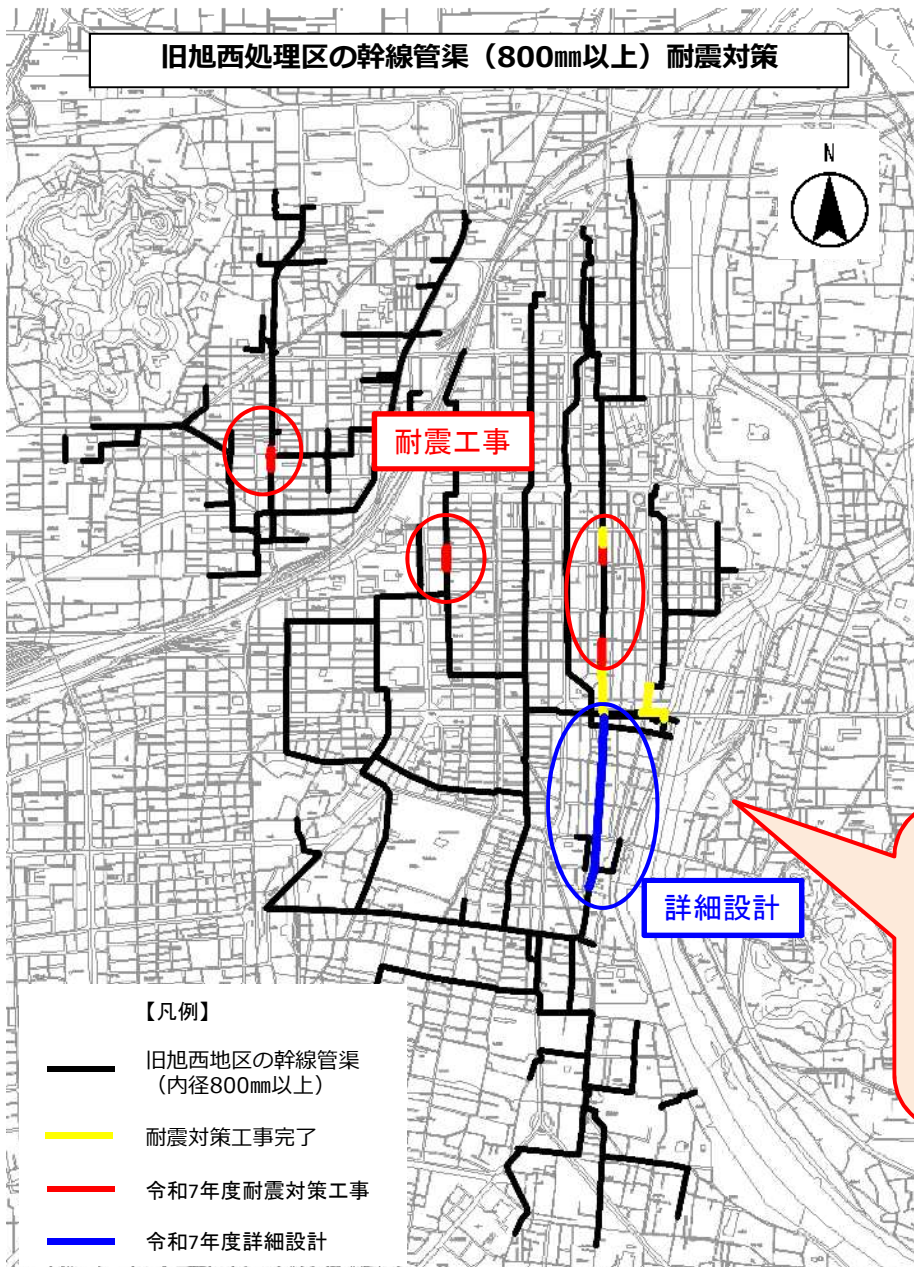
重要な污水幹線の耐震調査の実施

【H26 累計15km → R2 累計22km → R7 累計44km】

- 令和5年度までに旧旭西処理区の耐震調査58.1kmが完了し、令和6年度から**旧旭西処理区以外の耐震調査・診断を開始。合わせて67.4kmの幹線等に対し耐震調査を実施**

岡山市内の合流地区である旧旭西地区の幹線管渠（800mm以上）耐震診断が完了
⇒令和4年度より幹線管渠の耐震対策工事（管更生工法）を実施

旧旭西処理区の幹線管渠（800mm以上）耐震対策



- 耐震診断が完了した旧旭西処理区の幹線管渠（800mm以上）について、耐震化基本計画を策定



- 幹線管渠の詳細設計を実施



- **幹線管渠耐震対策工事を実施**

- 令和7年度
詳細設計 L = 0.79km
耐震工事 L = 0.35km
- 幹線管渠の耐震性能確保に向けて、継続して詳細設計、対策工事を実施していく



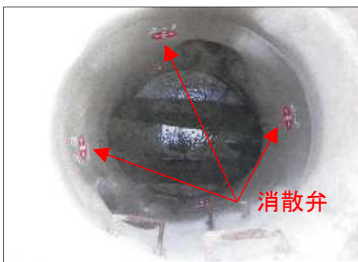
施策ごとの方針 ③耐震・耐津波対策

桃太郎
のまち岡山

施設や管渠の耐震化・耐津波化を図ります
また災害時にライフラインを確保するための整備を実施します

緊急輸送道路及び重要物流道路に埋設されているマンホールについて、マンホール浮上の防止対策を実施

マンホール浮上防止対策工事を16箇所実施



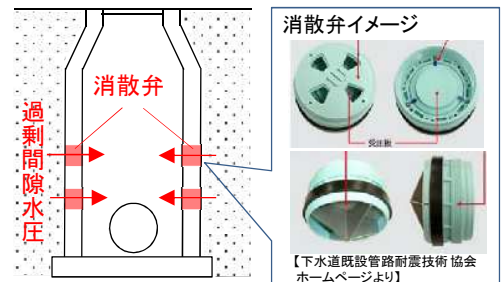
(参考) 市道いずみ町青江線



(参考) 市道西古松下中野線

○過剰間隙水圧消散工法(フロートレス工法)

消散弁を設置し、過剰間隙水圧をマンホール内に排水することで浮上を防止する。



避難所における災害用マンホールトイレの整備

マンホールトイレ設置工事を4箇所実施(累計25箇所) (岡南小学校、桃ヶ丘小学校、幡多小学校、福浜小学校)

令和7年度マンホールトイレ設置箇所(各校 5基設置)



岡南小学校



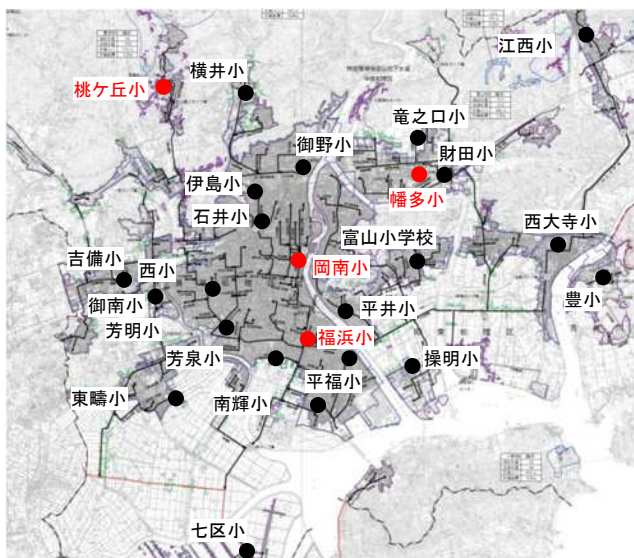
桃ヶ丘小学校



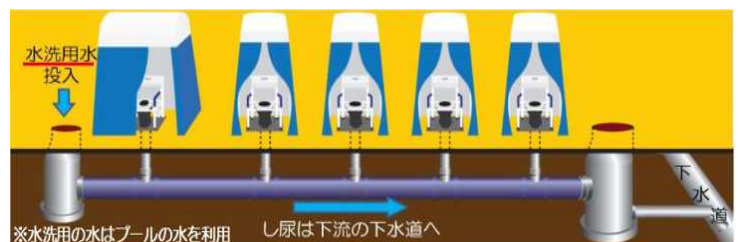
幡多小学校



福浜小学校



マンホールトイレ設置箇所位置図



マンホールトイレのイメージ (出典: 国交省HP)

設置方法

マンホールを開け、便器(洋式)とテント5基を設置します。
※1基は車いすなどでも利用できる大型タイプ



①マンホールの蓋を開ける



②内蓋を取る



③トイレ設置



④テント設置



BCP（業務継続計画）の充実・訓練の実施等による取組の高度化を図ります

下水道BCPの実行力向上と定着化を図るため訓練を実施【毎年度1回】

- 令和8年1月に第11回目となる訓練を実施。
- 災害対策本部を想定した訓練では、コントローラーとプレイヤーに分かれ、ロールプレイング形式の図上訓練を実施。プレイヤーはどのように対応するか検討、意見集約を行い、コントローラーへ結果を報告。
- 現地調査訓練では、管路班においては調査内容や対応手順、機材の操作方法の説明を受け、実地訓練を実施。施設班においてはシナリオに沿った施設調査を行うとともに、マニュアルの手順を確認し、本部との情報共有を実施。
- 災害支援協定を締結した団体と連絡訓練。
- 分庁舎・岡東浄化センター・旭西排水センターの3箇所をテレビ会議システムで接続。



屋内の図上訓練の様子



テレビ会議システムで情報共有



管口カメラによる下水道管調査



コントローラーへ報告する様子



下水道施設の点検調査



災害時の調査概要の説明

下水道BCP運用委員会による成果評価、PDCAによる見直し

- 新規配属者等への説明会と担当者（ワーキンググループ）会議（2回）を実施。
- 21の政令市等で組織する災害時支援大都市連絡会議の『情報連絡訓練及び図上訓練』が開催され、岡山市は図上訓練ではプレイヤーとして訓練を実施。



新規配属者等への説明会



ワーキンググループ会議（PDCA）



大都市間の図上訓練（浜松市）



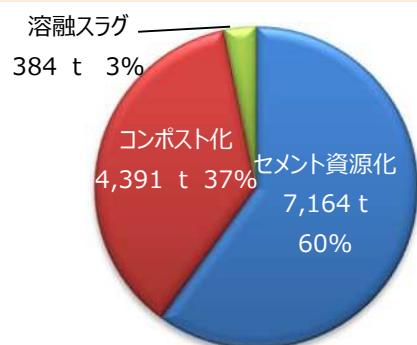
施策ごとの方針 ④環境対策

桃太郎
のまち岡山

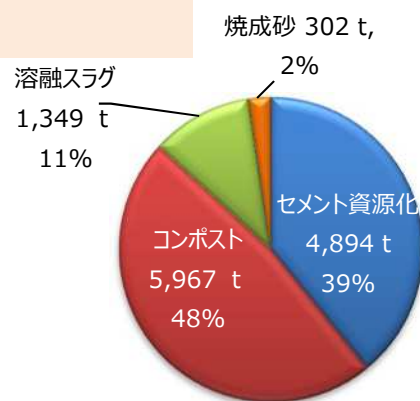
下水汚泥については、コスト増加等に対するリスク回避のため、分散化を検討します

- ・下水汚泥の有効利用（再資源化）100%
- ・再資源化の分散化の検討・実施

- 再資源化は**100%**
- 分散化を目的に、溶融スラグ化を**平成27年度から966 t 増加**
- 再資源化の分散先検討を継続



平成27年度実績 11,939 t



令和7年度実績 12,512 t



コンポスト（堆肥）



溶融スラグ



焼成砂

エネルギー対策については、施設の改築や運転効率の高度化による省エネを推進します

省エネルギー機器の積極的な導入

- 省エネ型マンホールポンプの更新に着手 **年間約2,947kWhの電力量削減見込**

省エネ型ポンプに更新（12台更新）
約2,947kWh/年削減見込



施策ごとの方針 ④環境対策

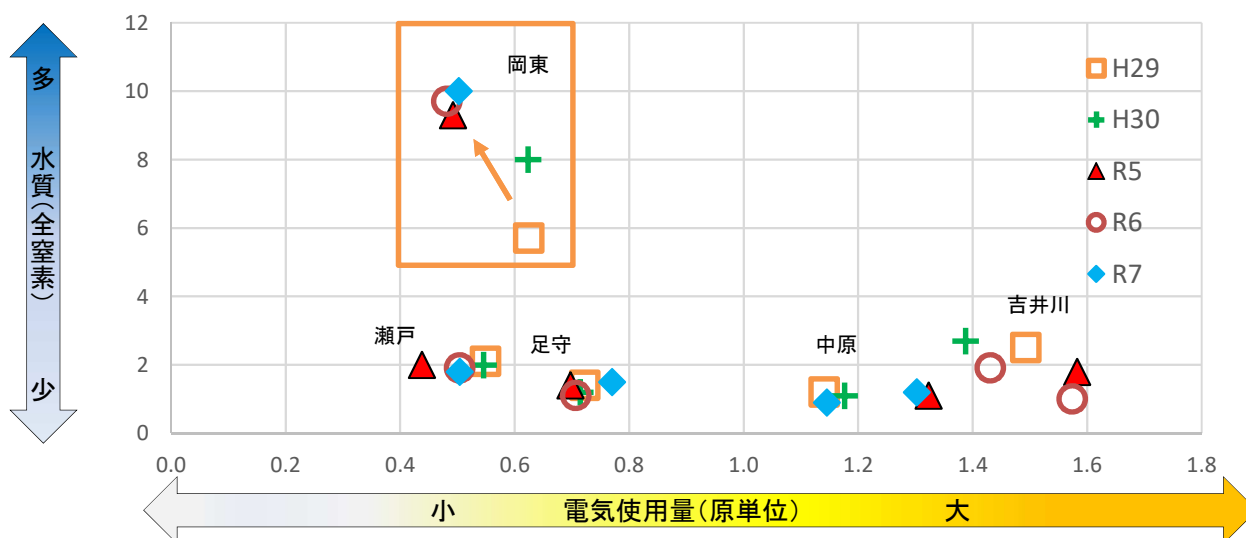
桃太郎
のまち岡山

エネルギー対策については、施設の改築や運転効率の高度化による省エネを推進します

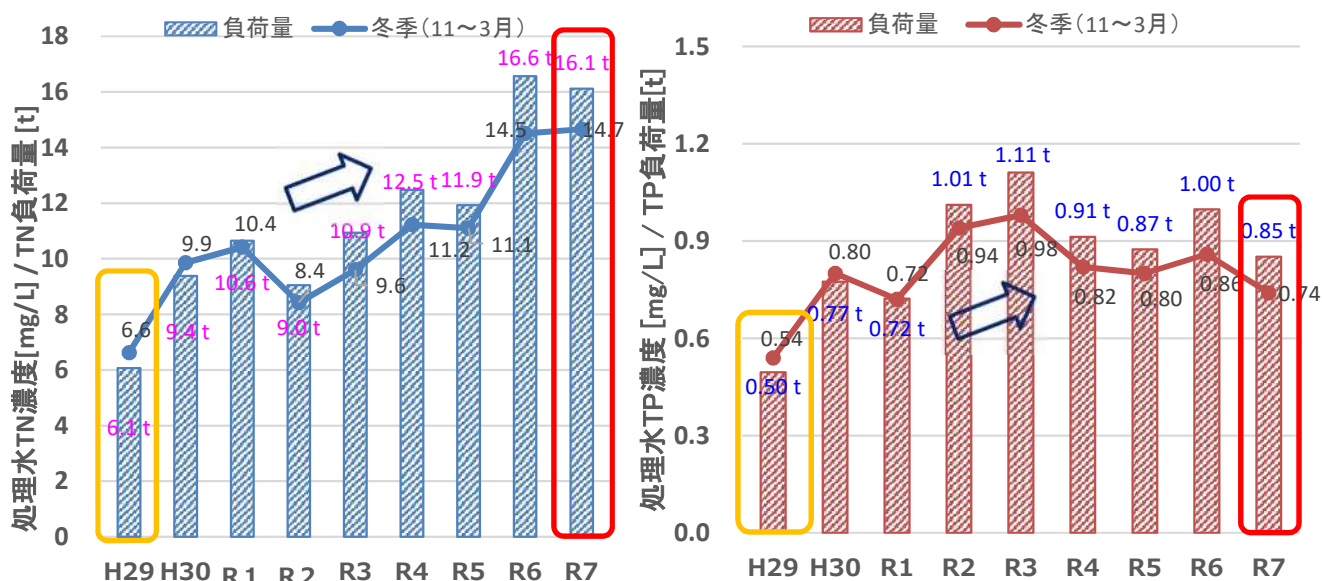
水質とのバランスを考慮した省エネ運転の取組

- 地元漁業組合からの要望を受け、きれいで豊かな海を目指すために岡東浄化センターでの**能動的(季節別)管理運転を実施**(11~3月)した結果、児島湾への窒素負荷量が**10 t 増加**、リン負荷量が**0.35 t 増加**(実施前の平成29年比)し、海域への栄養塩類供給に貢献
- 岡山県水産研究所において、周辺海域への栄養塩類濃度の影響評価と海苔などの水産資源への効果を検証している。
- 各処理場とも水質の改善に努めながら、省エネを推進

全窒素[mg/L] 水質汚濁防止法(総量規制基準 15mg/L [足守は10mg/L])



水質(全窒素)と電気使用量(原単位)の推移



岡東浄化センターにおける冬季(11~3月)の処理水TN/TP平均濃度と負荷量の経年変化



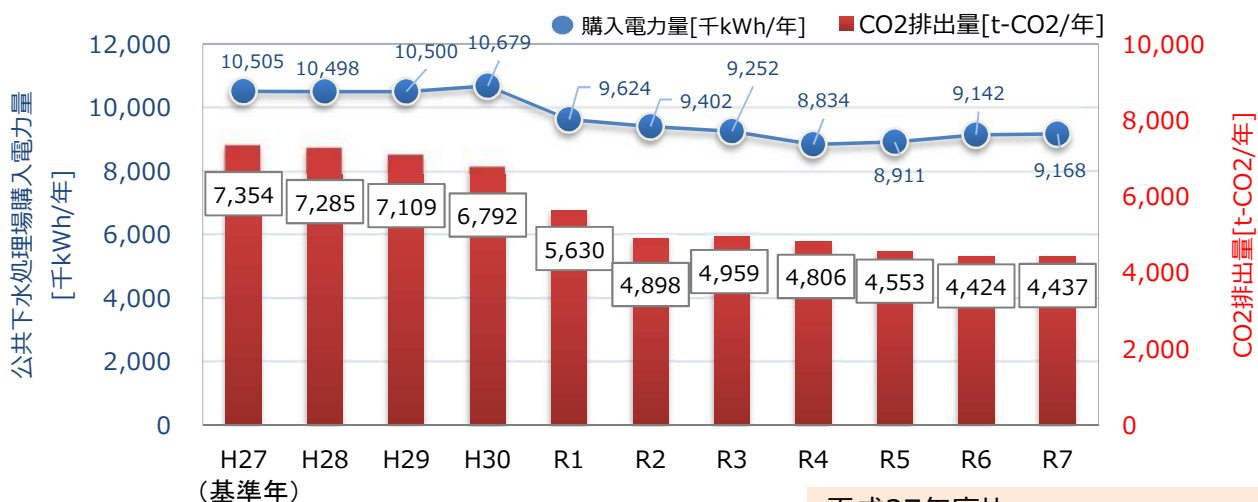
施策ごとの方針 ④環境対策

桃太郎
のまち岡山

エネルギー対策については、施設の改築や運転効率の高度化による省エネを推進します

再生可能エネルギーの検討・導入

- 岡東浄化センター太陽光発電の導入(令和元年)、流通団地浄化センター統廃合(令和元年)、芳賀佐山浄化センター統廃合(令和3年)などにより **公共下水処理場の購入電力量を削減**



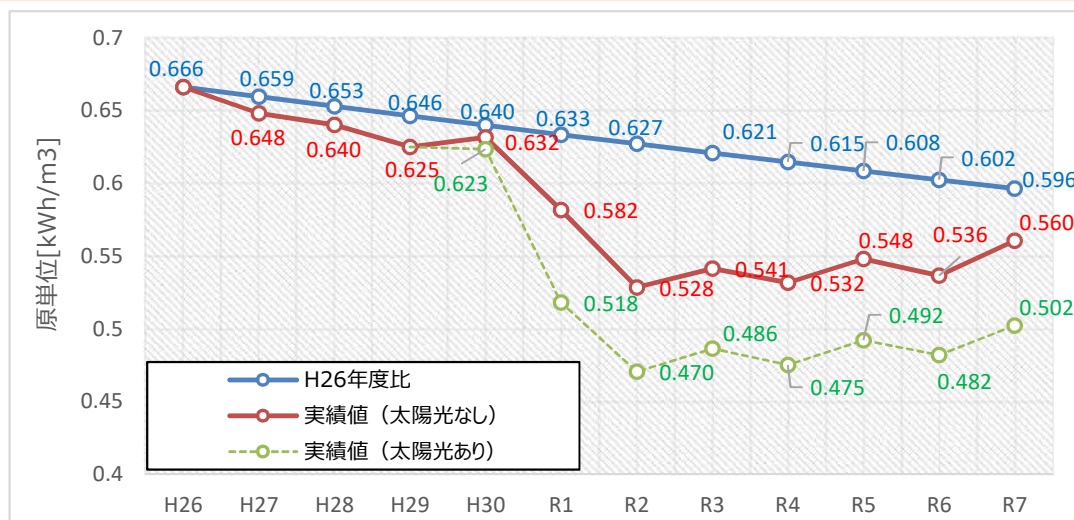
※1 「令和5年度家庭部門のCO₂排出実態統計調査 資料編(確報値)(R7.6 環境省)」より
地方別世帯当たり年間電気消費量(中国地方)
4,450(kWh/世帯・年)

平成27年度比

- ・ 購入電力量は**約13%の削減**
- ・ 一般家庭の**約300世帯相当 ※1**
- ・ CO₂排出量は**約2,900 t 削減**

公共下水道、農業集落排水施設の統廃合によるエネルギー効率の向上
岡東浄化センターの電力使用量原単位の削減【前年度比1%削減】

- **目標値は達成(目標値の94%)**
- 前年度比(令和6年度比) **原単位約4.5%増加(太陽光設備を含めると約4.2%増加)**



原単位：1m³の汚水を処理するために必要とする電力量
[kWh/m³]

平成26年度比 **約15.9%削減**(計画策定時)
太陽光設備を含めると**約24.6%削減**



経営資源に関する方針 ①施設管理（もの）

桃太郎
のまち岡山

管渠について、老朽管や陶管の多い中心部（旭西排水区）において重点的な対策を実施します

下水道等の老朽管に起因する道路陥没件数の削減

➤ 令和5年度 47件→令和6年度 47件 → 令和7年度 **45件**



陥没および修繕状況（取付管の破損）

旭西排水区における管渠の老朽化点検の調査（目標値） 【H26 累計39km → R2 累計92km → R7 累計129km】

➤ 令和7年度調査 **25.2km実施（累計 181km）**



小中口径管テレビカメラ調査作業模式図

（出典）下水道管路管理積算資料-2023-（公社）日本下水道管路管理業協会



テレビカメラ調査状況

（参考）令和7年度管きよ改築調査業務委託（7-3）

旭西排水区における管渠の改築の実施 【毎年度1.0km実施】

- 旭西処理区内の老朽管や陶管に対して、順次管更生を実施
- 道路整備事業等にあわせた管渠の改築（管更生等）を実施
- 令和7年度 管渠改築更新 **1.4km実施（累計 33.6km）**
取付管改築更新 **79箇所実施（累計 5,710箇所）**

下水管改良工事 管更生施工状況



（参考）形成工法のうち光硬化工法による施工例



経営資源に関する方針 ①施設管理（もの）

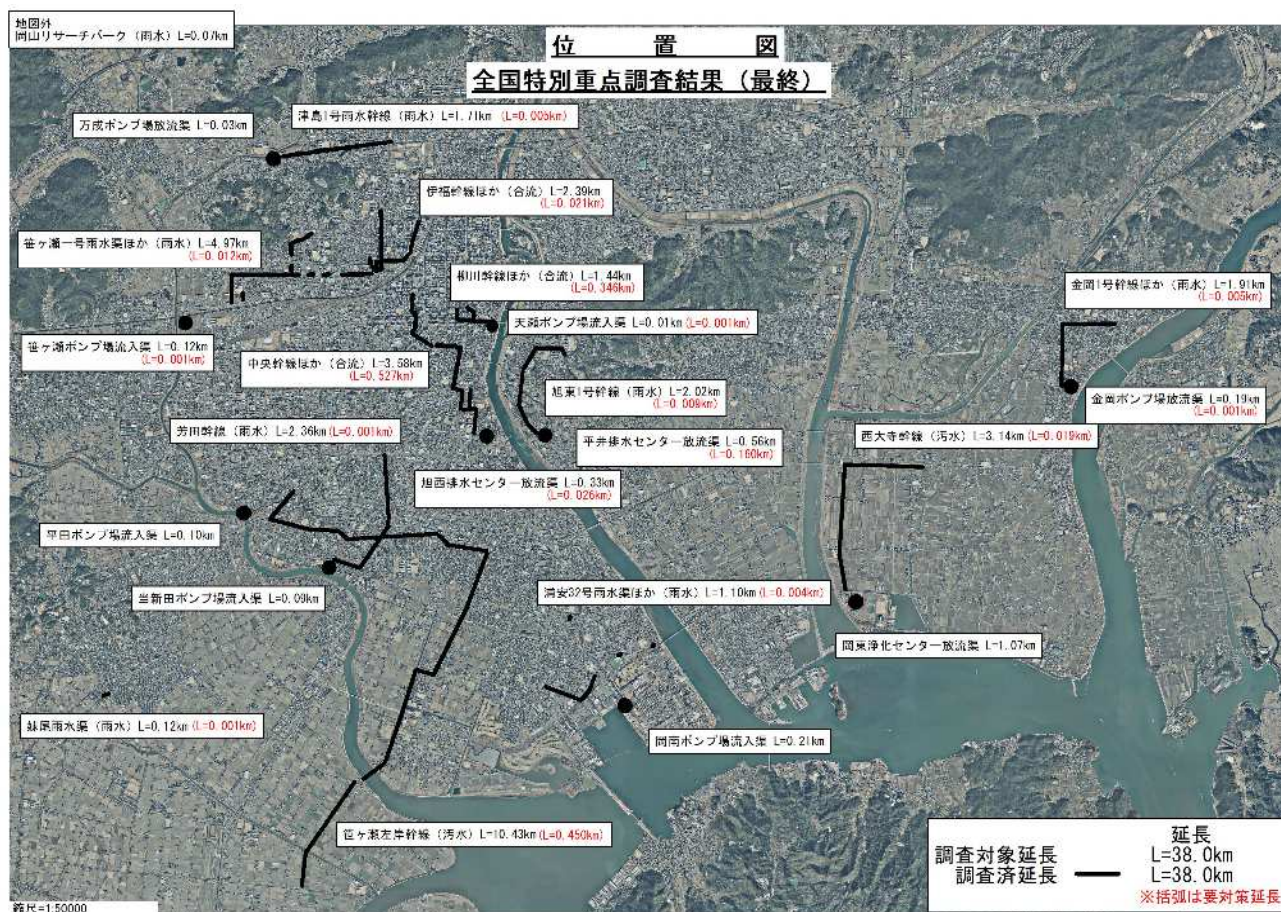
桃太郎
のまち岡山

管渠について、老朽管や陶管の多い中心部（旭西排水区）において重点的な対策を実施します

埼玉県八潮市の下水道管に起因する道路陥没事故を受けての対応

- 国土交通省より「下水道管路の全国特別重点調査」の実施の要請を受け対象となる管路（内径2.0m以上かつ1994年以前に設置・改築したもの）**約38kmについて調査を実施**
- そのうち**対策が必要な延長は約1.6km**であったが、空洞調査の結果、**直ちに陥没につながるような大きな空洞はなかった**

●全国特別重点調査位置図と調査結果



	全国 (2月末時点)	岡山市 (2月末時点)
調査対象※ ¹ の延長	(5,332km)	38km (38km)
調査が完了した延長	(5,121km)	38km (37km)
対策が必要な延長	(748km)	1.6km (1.6km)
そのうち緊急度Ⅰ※ ² の延長	(201km)	0.9km (0.9km)
そのうち緊急度Ⅱ※ ³ の延長	(547km)	0.7km (0.7km)

※1：調査対象は、管径2m以上かつ設置・改築後30年以上経過した管路
 ※2：緊急度Ⅰは、原則1年以内に速やかな対策を実施する管路
 ※3：緊急度Ⅱは、応急措置を実施したうえで5年以内に対策を実施する管路



経営資源に関する方針
①施設管理（もの）

桃太郎
のまち岡山

下水道処理場・ポンプ場について、施設の健全度を勘案しながら効果的な対策を実施します

処理場・ポンプ場の健全度2以下の機械設備、電気設備の改築更新を実施
【H26 10点 → R2 累計350点 → R7 累計900点】

➤ 改築更新は、累計 **856**点実施（今後も順次改築予定）

平井排水センター

施工中

更新後

施工中

更新後



雨水ポンプ用ディーゼルエンジン更新完了

雨水ポンプ更新完了

今後、供用開始から15年以上経過する施設について順次診断を実施
【H26 23施設 ⇒ R2 32施設 ⇒ R7 33施設】

➤ 改築更新費用の平準化・日常点検結果を考慮し、調査診断時期を計画（累計 **33**施設）

巖井・笹ヶ瀬・錦ポンプ場等の改築の実施（着手）
【H26 2施設 → R2 19施設 → R7 21施設】

➤ **累計14施設**の改築に着手

旭西排水センター・天瀬・巖井・笹ヶ瀬・
錦・岡南・岡東・平井排水センター・
岡東浄化センター・瀬戸浄化センター・
上芳賀・芳賀佐山第2ポンプ場・
金岡（雨水、汚水）

継続実施



平井排水センター改築更新（その2）

継続実施



金岡ポンプ場改築更新（その2）

継続実施



岡東ポンプ場改築更新（その3）

農業集落排水施設に関する「最適整備構想」を策定し計画的な改築・更新を推進

➤ 最適整備構想に基づき、**三和・日応寺第1地区の計画概要書作成**



経営資源に関する方針 ①施設管理（もの）

桃太郎
のまち岡山

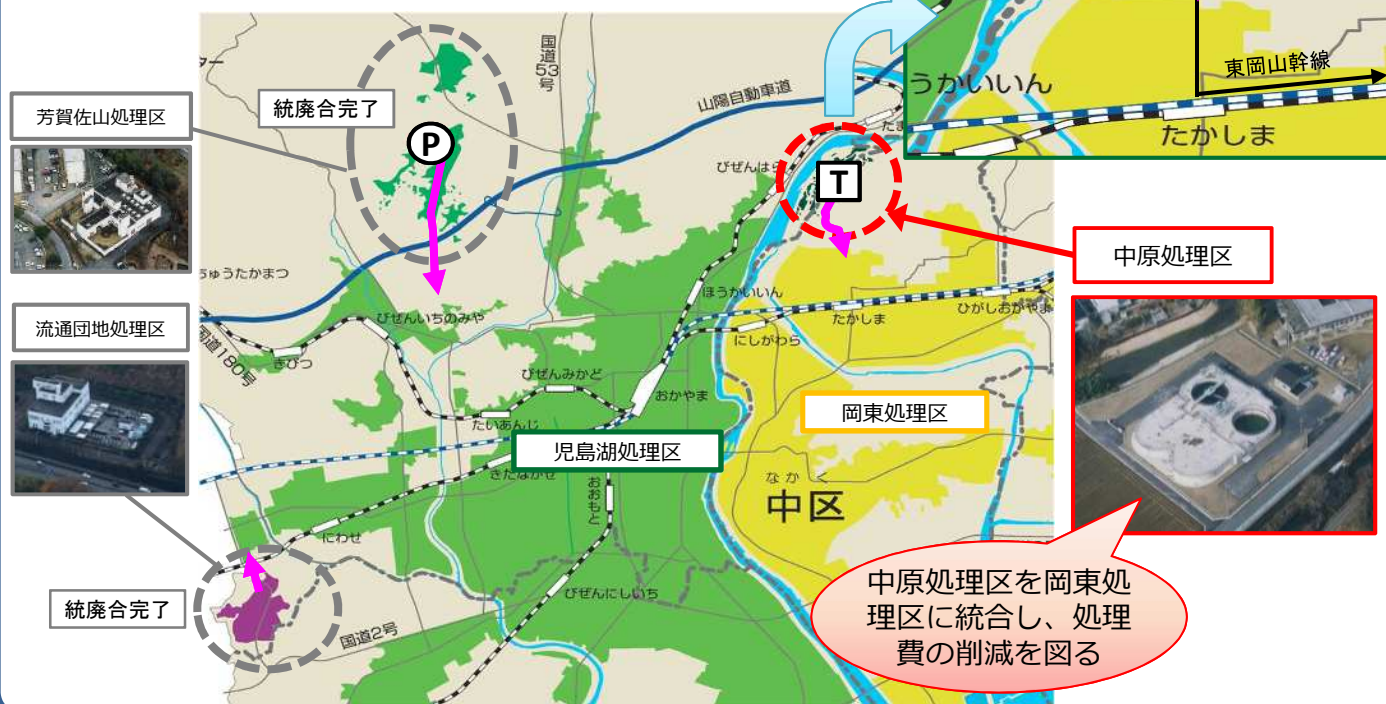
下水道処理場や農業集落排水施設等の統廃合の検討・推進します

下水道処理場の統廃合の推進

➤ 中原処理区の統廃合に向けて、基本設計を完了し、
詳細設計に着手

（参考）

- ・流通団地処理区（令和2年3月廃止）
- ・芳賀佐山処理区（令和3年6月廃止）





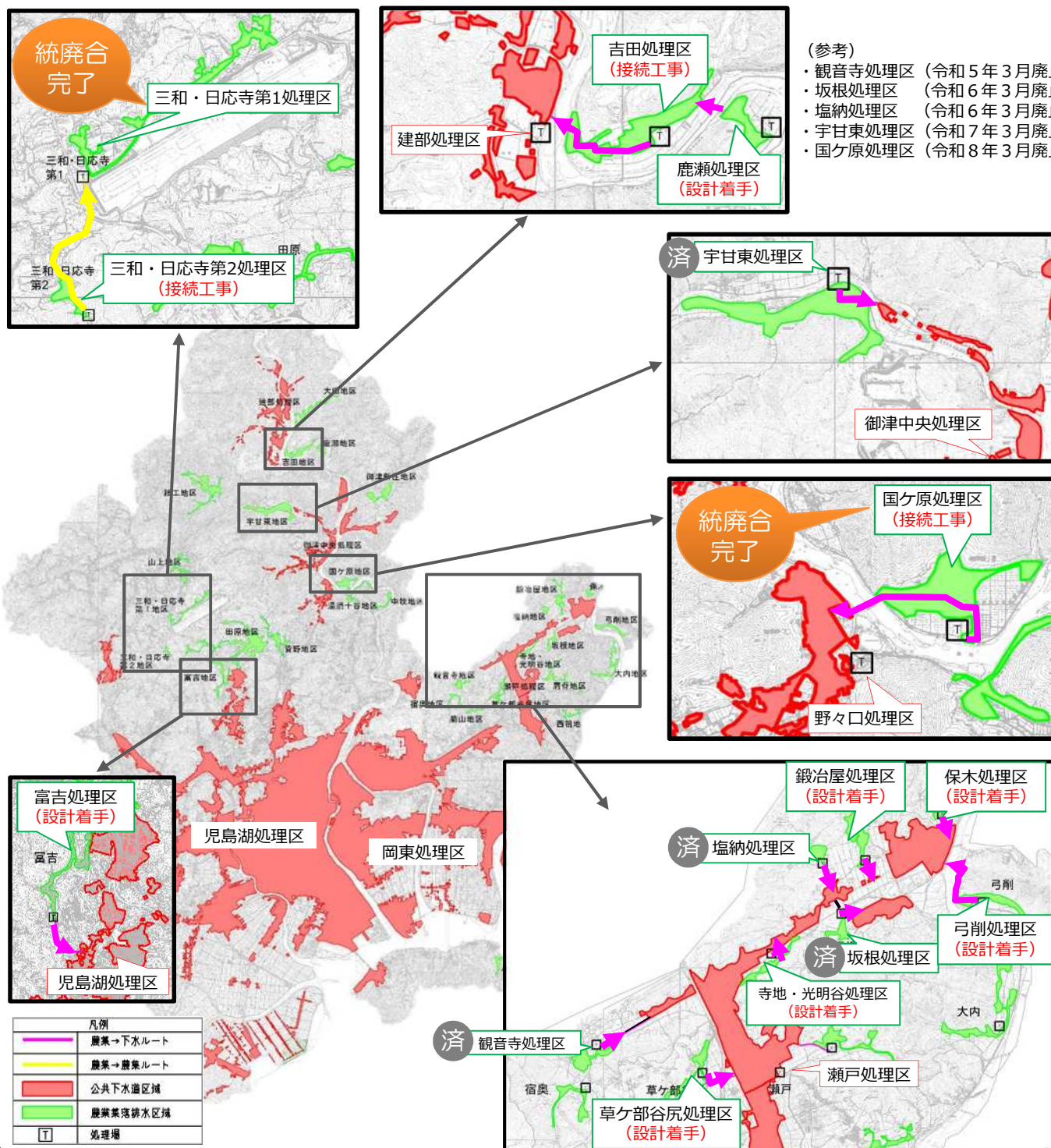
経営資源に関する方針 ①施設管理（もの）

桃太郎
のまち岡山

下水道処理場や農業集落排水施設等の統廃合の検討・推進します

下水道への接続が効率的な農業集落排水施設について統合の推進

- 公共下水道へ統合可能な2処理区で**接続工事を実施**
- また、7処理区で統合に向けた**基本設計等に着手**
- 新たに**国ヶ原処理区を公共下水道へ接続し、統廃合が完了**
- 農業集落排水施設同士の統廃合について、**接続工事が完了**





使用料収入や国の交付金の活用等により、安定した収入の確保を図ります

安定した使用料収入確保に向けた接続率の向上

【H26（実績）86.9% →R2（中間目標）90%程度 →R7（目標）93%】

下水道使用料収入（税抜）

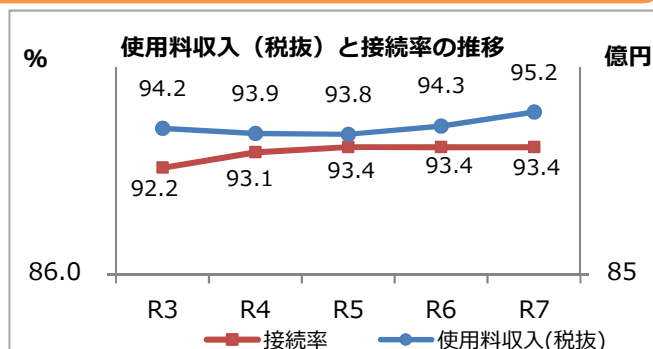
【H26（実績）96.5億円 →R2（中間目標）99.0億円 →R7（目標）102.0億円】

- 接続率 **93.4%**
- 接続促進活動としての各戸訪問回数
5,750回(令和7年度)

接続率は、目標の93%を達成

- 使用料収入（税抜） **95.2億円**

水洗化戸数の増加などにより、回復の兆しがみられる。



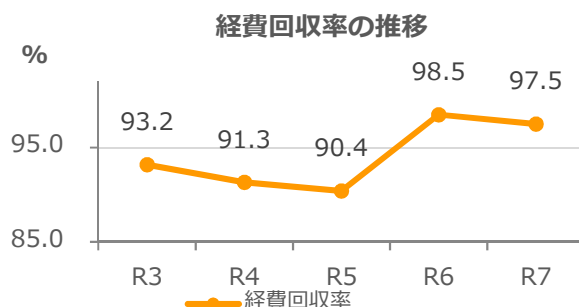
経費回収率

【H26（実績）95.4% →R2（中間目標）93%程度 →R7（目標）93%程度】

- 経費回収率 **97.5%**

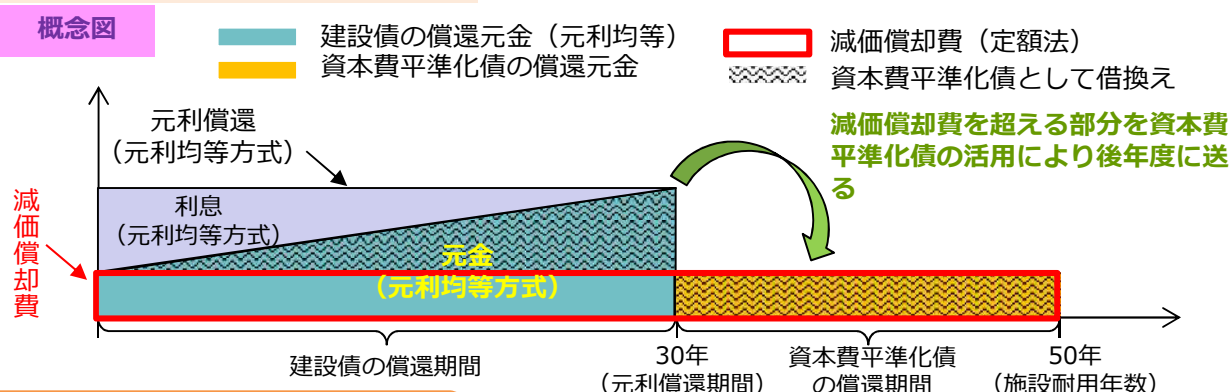
$$\text{経費回収率} = \frac{\text{使用料収入}}{\text{使用料で賄うべき汚水処理費}}$$

* 経費回収率とは、使用料で賄うべき経費のうち、使用料収入でどのくらい賄っているかを表す指標



中長期的視点からの平準化債の活用による実質的な元利償還金の平準化

- 資本費平準化債 **58億円**活用 ※借換債の10億円を除く



企業債残高

【H26（実績） 2,331億円
→R2（中間目標） 2,160億円
→R7（目標） 1,960億円】

- 企業債残高 **1,920億円**





施設の統廃合や省エネ施設の導入、施設管理の効率化等により支出の削減を図ります

- ・下水道処理場や農業集落排水施設の統廃合の推進（再掲）
- ・省エネルギー機器の導入や省エネ運転の取組の推進（再掲）
- ・未普及対策におけるクイックプロジェクト等の低コスト技術、PPP/PFIの検討によるコスト縮減の推進（再掲）

不明水対策の推進

➤ 不明水がある西紅陽台団地について、**流量調査を実施し対策が必要なエリアを抽出**

降雨時には晴天時よりポンプ場からの送水量が増えるため、降雨時の流量調査を行いエリアを定め今後の対策を行っていく。今回の調査により要対策が必要なエリアは2箇所となる。

- ・令和7年度不明水調査委託（南区西紅陽台団地）



雨天時最高水位と同時刻の晴天日水位：7mm

雨天時の最高水位：41mm

利用者の理解促進、安定的な収入確保の観点から下水道の役割についてPR活動に取り組めます

- ・児島湖流域下水道のイベント等における普及啓発活動の取組の推進
- ・市内小学校の出前講座や処理場の見学の受入等の推進

➤ **下水道PRパネル展、処理場見学受入実施など。マンホールカード継続配布**

- ・『下水道の日（9月10日）』を懸垂幕掲揚、ポスター展示によりPR
- ・市役所 市民ホールで下水道PRパネル展開催（9/8～9/9）
- ・岡東処理場コスモス畑開放 ・ふれあいデーへのPRブース出展
- ・処理場の見学受入 **8件 693人** ・小学校での出前授業を実施 **2校 147人**



市民ホール下水道PRパネル展



ふれあいデー



マンホールカード



処理場の見学受入



岡東処理場コスモス畑開放



利用者の理解促進、安定的な収入確保の観点から下水道の役割についてPR活動に取り組みます

下水道事業PRポスターの作成及び掲示

➤ 2種類のポスターを作成、合計約200枚のポスターを掲示

- ・下水道事業のPRをテーマに2種類のポスターを合計400枚作成しました。

R7年度の作品



- ・「**げすいどうすごろく**」
下水道の役割や生活との関わりをすごろくで遊びながら学べるようになっていきます。
イベントや出前授業で配布し、下水道について理解してもらうきっかけになればと思います。



- ・「**岡南レイントンネル3750**」
昨年度完成した「岡南レイントンネル3750」を紹介しています。
インパクトある写真で市民を惹きつけ、下水道河川局が行っている浸水対策について触れるきっかけになればという思いで作成しました。

設置場所：本庁舎、分庁舎、小学校など

岡山市内の全市立小学校に
ポスターを配布します！



イベント参加

➤ 様々な場所で開催されたイベントで下水道PRブースを設置

・下水道のチカラ展

開催日時：令和7年5月30日、31日〔2日間〕
ブース内容：下水道管玉入れへの挑戦や
Instagramフォローで下水道グッズをプレゼント！

・こどもホコテン

開催日時：令和7年6月8日
ブース内容：下水道管玉入れブース・顔出しパネル設置
下水処理水を利用した打ち水を実施。

・下水道展'25大阪

開催日時：令和7年7月29日～8月1日〔4日間〕
ブース内容：マンホールカードのプレゼントや
塗り絵うちわ作成ブースを設置。

・げすもすDAY

開催日時：令和7年10月4日
ブース内容：岡東浄化センターコスモス畑内に
下水道PRブースを設置し、
一般来場者への処理場見学ツアーを実施。



顔出しパネル設置



下水道クイズ大会



下水道管玉入れ



打ち水体験





SNS情報発信

継続実施

➤ 岡山市下水道河川局 Instagram

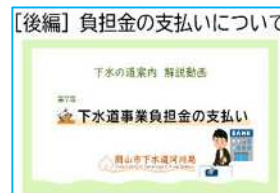


- 令和3年度に「岡山市下水道河川局Instagram」を開設。
- 令和4年度より投稿スタート！
トータル322件投稿、
フォロワー756人
- 局の様々な業務の様子やイベント
周知、映える施設の写真を投稿中。



➤ PR動画を2本公開

- 令和3年度に「岡山市下水道河川局公式YouTubeチャンネル」を開設し、投稿スタート！
- 令和7年度は『下水の道案内解説動画』を公開しました。



その他（下水道の魅力発信・信頼獲得・サービス向上による市民満足度の向上）

大学生のキャリア教育（旧インターンシップ）受け入れ

➤ 下水道事業に興味を持ってもらうため、キャリア教育受け入れを実施
➤ **経営・営業・建設・維持管理・水処理業務を体験**

- 受入学生：大学3年生
- 受入期間：令和7年8月19日（火）～22日（金）
- 実習内容：下水道事業を広く学んでもらうことを基本とし、下水道事業に興味をもってもらう。
 - （1）経営・計画部門：下水道計画の概要や企業会計の解説
 - （2）営業部門：営業課の業務説明
 - （3）建設部門：現場視察による下水道施設の説明
 - （4）夏休み下水道教室運営補助
 - （5）夏休み下水道教室Instagram記事作成



下水道経営に関する座学



夏休み下水道教室運営補助



成果発表



夏休み下水道教室の実施

- 小学4～6年生と保護者を対象に「夏休み下水道教室」を実施
- 実施日 令和7年8月20日（水）

- ・下水道出前授業の実施
- ・処理水の観察
- ・オリジナルトートバックづくり



下水道出前授業



トートバックづくり



修了証配布

下水道マンホールスタンプラリーの実施

- 下水道について、年齢・性別にかかわらず広く興味をもってもらうため、下水道マンホールスタンプラリーを実施
- 実施期間 令和7年9月10日～令和8年2月28日
- 「下水道のご当地マンホールと市内観光地をセットで楽しむ」をコンセプトに、主に観光地の近くにスタンプを配置

- ・市内11か所にデザインマンホールのスタンプを設置
- ・応募者数 第1回目 313人 第2回目 383人

配布枚数は9,500枚程度。応募とはいかなくても、スタンプ台紙を持ち帰ることで下水道に興味を持ってもらうきっかけになる



スタンプ設置箇所

スタンプ設置箇所

- ① たいけい八幡温泉
- ② 御津郷土歴史資料館
- ③ 岡山市立津高公民館
- ④ スポーツデポ岡山伊島店
- ⑤ ももたろう観光センター
- ⑥ 庭瀬城址南側（邸内公民館）
- ⑦ マルナカ下中野店
- ⑧ 岡山城
- ⑨ 金陵山西大寺（観音院）
- ⑩ ウエルポートなださき
- ⑪ 岡山市立光南台公民館



スタンプ設置状況（参考）

景品



スタンプラリー台紙



経営資源に関する方針 ③管理体制（ひと）

桃太郎
のまち岡山

OJTや職場内研修、各種研修への積極的な参加により、若手職員を中心に時代の変化に柔軟に対応できる職員を育成します

岡山市下水道河川局の人材育成方針及び毎年度の実施計画の作成

20代職員の研修計画の策定と新規採用職員や20代の職場異動者に対するOJTの実施

- 指導者を選定し、OJT年間指導計画書を基に指導対象者に対し**年間指導を実施**
- 指導者・指導対象者（各13名）を対象とした**面談を開催（3回）**



OJT（局長面談）の様子

年度当初の初任者研修や各課担当業務研修の実施など、局内研修の充実

【毎年度 初任者研修 1 回以上、現場研修 2 回以上】

- **現場研修3回実施**、他にも局内研修を実施

【現場研修】樋門操作研修（4回：32名）（5月）
下水道施設めぐり（9名）（10月）
局内インターン（12名）（10～12月）

【その他研修】局内初任者研修、下水道協議説明会（6月）
経営計画説明会、下水道BCP講習会（7月）
管路設計勉強会（5～12月） など



下水道施設めぐりの様子

日本下水道事業団の研修等への参加

【毎年度 20研修以上、延べ50人程度以上】

- 職場外研修 **年間44研修、延べ62人受講**



下水道事業団での研修の様子

職員の知識の向上を図るための勉強会を実施

【昨年度 8研修、参加者 延べ90人受講】

- 技術士第一次試験、一級土木施工管理技術検定、日商簿記に関する**勉強会を10回実施**
- 受験用資料コーナー、受験申込書や講習会の案内等による資格取得の支援



勉強会の様子



岡山市下水道事業経営計画2016の指標一覧



桃太郎
のまち岡山

		決算値 H26年度	決算値 H27年度	決算値 H28年度	決算値 H29年度	決算値 H30年度	決算値 R1年度	決算値 R2年度	決算値 R3年度	決算値 R4年度	決算値 R5年度	決算値 R6年度	決算値 R7年度	計画値 R7年度
未普及対策	14万人の未普及人口の早期解消に向け、合併処理浄化槽との適切な役割分担のもと10年間で重点的な整備を推進します													
	・下水道普及率の向上	65.1%	65.5%	66.1%	66.8%	67.4%	67.6%	68%	68.4%	68.8%	69.2%	69.3%	70.2%	74%
	・毎年度計画的・着実な整備の実施	—	79ha	87ha	84ha	68ha	58ha	64ha	49ha	100ha	59ha	64ha	54ha	毎年度 80ha
	クイックプロジェクト等低コスト技術やPPP/PFI手法の検討による効率的な整備を推進します													
	・クイックプロジェクト等の積極的な導入によるコスト削減(管渠建設事業費の2％削減)	—	3.50%	2.80%	2.70%	3.40%	3.10%	3.20%	3.10%	2.10%	2.10%	2.50%	3.40%	毎年度 管渠建設事業費の2％削減
浸水対策	大規模浸水被害があった排水区を中心に整備を推進します													
	・浦安、芳田排水区等の管渠・ポンプ場の施設整備（10年間の目標整備面積約390ha）	—	20% (約77ha)	38% (約151ha)	38% (約151ha)	43% (約170ha)	46% (約181ha)	46% (約181ha)	46% (約181ha)	47% (約186ha)	71% (約279ha)	71% (約279ha)	83% (約325ha)	100%
耐震・耐津波対策	耐震対策については、特に旧耐震基準（昭和56年以前）の施設等について改築に合わせた対策を実施します													
	・耐震対策が必要な施設（9施設）の対策を実施	—	2/9施設	2/9施設	2/9施設	2/9施設	3/9施設	4/9施設	4/9施設	4/9施設	4/9施設	5/9施設	5/9施設	7/9施設
	・重要な汚水幹線の耐震調査の実施	累計 15km	累計 19km	累計 25.5km	累計 26.6km	累計 38.3km	累計 47.2km	累計 52.6km	累計 57.5km	累計 57.5km	累計 58.1km	累計 62.8km	累計 67.4km	累計 44km
	耐津波対策については、対象となる施設について対策を実施します													
	・津波対策が必要な施設（10施設）について、電源機能確保等の対策を実施	1/10施設	1/10施設	1/10施設	1/10施設	2/10施設	2/10施設	3/10施設	3/10施設	3/10施設	3/10施設	4/10施設	4/10施設	5/10施設
	BCP（業務継続計画）の充実・訓練の実施等による取組の高度化を図ります													
	・下水道BCPの実行力・定着化を図るため、毎年度実地訓練の実施	—	H28年1月 実施	H29年1月 実施	H30年1月 実施	H31年1月 実施	R2年1月 実施	R3年1月 実施	R4年1月 実施	R5年1月 実施	R6年1月 実施	R7年1月 実施	R8年1月 実施	毎年度 1回実施
環境対策	下水汚泥については、コスト増加等に対するリスク回避のため、分散化を検討します													
	・下水汚泥の有効利用（再資源化）100％を継続・実施	—	100% 実施	100% 実施	100% 実施	100% 実施	100% 実施	100% 実施	100% 実施	97% 実施	97% 実施	100% 実施	100% 実施	毎年度 100%実施
	エネルギー対策については、施設の改築や運転効率の高度化による省エネを推進します													
	・岡東浄化センターの電力使用量 原単位の削減	0.666 [kWh/m³]	前年度比 2.7% 削減	前年度比 1.2% 削減	前年度比 2.3% 削減	前年度比 0.3% 削減	前年度比 16.9% 削減 （太陽光なしの場合、 7.9%削減）	前年度比 9.3% 削減 （太陽光なしの場合、 9.3%削減）	前年度比 3.4% 増加 （太陽光なしの場合、 2.5%増加）	前年度比 2.3% 削減 （太陽光なしの場合、 1.8%削減）	前年度比 3.6% 増加 （太陽光なしの場合、 3.0%増加）	前年度比 2.0% 削減 （太陽光なしの場合、 2.1%削減）	前年度比 4.5% 増加 （太陽光なしの場合、 4.2%増加）	前年度比 1%削減
施設管理（もの）	管渠については、老朽管や陶管の多い中心部（旭西排水区）において重点的な対策を実施します													
	・旭西排水区における管渠の老朽化点検の調査	累計 39km	累計 39km	累計 60km	累計 70km	累計 80km	累計 94km	累計 107km	累計 117km	累計 132km	累計 141km	累計 155km	累計 181km	累計 129km
	・旭西排水区における管渠の改築の実施	—	1km 実施	1.1km 実施	1.1km 実施	1.9km 実施	1.6km 実施	2.1km 実施	2.2km 実施	2.1km 実施	2.0km 実施	1.2km 実施	1.4km 実施	毎年度 1km実施
	下水道処理場・ポンプ場については、施設の健全度を勘案しながら効果的な対策を実施します													
	・処理場・ポンプ場の健全度2以下の機械設備、電気設備の改築更新を実施（計画策定時の健全度2以下の設備総数：900点）	累計 10点	累計 98点	累計 137点	累計 262点	累計 376点	累計 420点	累計 579点	累計 581点	累計 669点	累計 669点	累計 847点	累計 856点	累計 900点
	・供用開始から15年以上経過する診断未実施の施設について順次診断を実施	累計 23施設	累計 23施設	累計 23施設	累計 23施設	累計 23施設	累計 26施設	累計 26施設	累計 26施設	累計 26施設	累計 26施設	累計 28施設	累計 33施設	累計 33施設
	・蔵井・笹ヶ瀬・錦ポンプ場等の改築の実施（着手）	累計 2施設	累計 2施設	累計 6施設	累計 7施設	累計 9施設	累計 11施設	累計 13施設	累計 13施設	累計 13施設	累計 14施設	累計 14施設	累計 14施設	累計 21施設





岡山市下水道事業経営計画2016の指標一覧



		決算値 H26年度	決算値 H27年度	決算値 H28年度	決算値 H29年度	決算値 H30年度	決算値 R1年度	決算値 R2年度	決算値 R3年度	決算値 R4年度	決算値 R5年度	決算値 R6年度	決算値 R7年度	計画値 R7年度
経営 (かね)	使用料収入や国の交付金の活用等により、安定した収入の確保を図ります													
	・安定した使用料収入確保に向けた接続率の向上	86.9%	87.3%	87.8%	88.2%	89.0%	89.6%	90.8%	92.2%	93.1%	93.4%	93.4%	93.4%	93%
	その他（経営方針の総合的な取組の結果としてあらわされる経営指標）													
	・下水道使用料収入	96.5億円	96.0億円	95.7億円	96.3億円	96.5億円	96.6億円	94.4億円	94.2億円	93.9億円	93.8億円	94.3億円	95.2億円	102億円
	・経費回収率	95.4%	96.6%	96.1%	97.1%	96.8%	97.8%	95.9%	93.8%	91.8%	91.2%	98.5%	97.5%	93%程度
	・企業債残高	2,331億円	2,286億円	2,240億円	2,197億円	2,162億円	2,107億円	2,054億円	2,013億円	1,988億円	1,951億円	1,931億円	1,920億円	1,960億円
管理 体制 (ひと)	OJTや職場内研修、各種研修への積極的な参加により、若手職員を中心に時代の変化に柔軟に対応できる職員を育成します													
	・年度当初の初任者研修や各課担当業務研修（現場見学を含む）の実施など、局内研修の充実	—	初任者研修 1回 現場研修 3回	初任者研修 1回 現場研修 2回	初任者研修 1回 現場研修 4回	初任者研修 1回 現場研修 4回	初任者研修 1回 現場研修 4回	初任者研修 0回 現場研修 2回	初任者研修 0回 現場研修 3回	初任者研修 0回 現場研修 3回	初任者研修 2回 現場研修 2回	初任者研修 2回 現場研修 3回	初任者研修 2回 現場研修 3回	毎年度 初任者研修 1回以上 現場研修 2回以上
	・日本下水道事業団の研修や下水道協会の研究発表会、調査研究などへの積極的な参加、資格取得の支援	—	年間40研修 延べ54人 受講	年間41研修 延べ67人 受講	年間42研修 延べ84人 受講	年間32研修 延べ63人 受講	年間32研修 延べ60人 受講	年間14研修 延べ23人 受講	年間18研修 延べ31人 受講	年間35研修 延べ56人 受講	年間35研修 延べ80人 受講	年間41研修 延べ70人 受講	年間44研修 延べ62人 受講	毎年度 20研修以上 延べ50人 程度以上

